

トピックス これまでにない新しい価値を生み出し 患者さんのクオリティ・オブ・ライフの向上に貢献していく

原発性手掌多汗症治療剤 HP-5070 国内製造販売承認申請のお知らせ

当社は、原発性手掌多汗症治療剤（開発コード：HP-5070、一般名：オキシブチニン塩酸塩、以下「本剤」）の製造販売承認申請を2022年4月に行いました。本剤は、当社のTDDS（Transdermal Drug Delivery System：経皮薬物送達システム）技術を用いて開発した塗布剤です。原発性手掌多汗症患者を対象に実施した第Ⅲ相臨床試験において、プラセボ投与群に対し有効性、安全性を示した本邦初の製剤であり、原発性手掌多汗症治療剤の新たな選択肢となることを期待しています。

2023年度中の
承認取得を目指す

経皮吸収型非ステロイド性疼痛治療剤 「ジクトル[®]テープ（開発コード：HP-3150）」の 効能追加に関する承認事項一部変更承認取得のお知らせ

当社は、経皮吸収型非ステロイド性疼痛治療剤「ジクトル[®]テープ」（開発コード：HP-3150、一般名：ジクロフェナクナトリウム、以下「本剤」）の腰痛症、肩関節周囲炎、頸肩腕症候群及び腱鞘炎への効能追加に関する承認事項一部変更承認を2022年6月に取得しました。また、本剤は2021年3月に、「各種がんにおける鎮痛」を効能又は効果として製造販売承認を取得しています。

本剤は全身循環血を介して効果を示す全身性製剤であり、疼痛部位に連続して貼付する必要がないため、疼痛部位に限らず患者さんご自身が貼付可能な部位に貼ることができ、皮膚への負担の軽減が期待されます。



腰痛症、肩関節周囲炎、頸肩腕症候群及び腱鞘炎
に対する治療の新たな選択肢となることを期待

メッセージ



代表取締役社長 中富 一榮

第121期第2四半期決算のご報告

株主の皆様には、平素より格別のご愛顧とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに第121期第2四半期（2022年3月1日～2022年8月31日）の営業概況と決算についてご報告いたします。

国内市場を振り返ると、2022年6月に腰痛症、肩関節周囲炎、頸肩腕症候群及び腱鞘炎への効能追加に関する承認事項一部変更承認を取得した経皮吸収型非ステロイド性疼痛治療剤「ジクトル[®]テープ」の売上が伸びましたが、2022年4月の薬価改定や診療報酬改定及び継続的な後発品使用促進策による影響を受けたことにより、減収となりました。

一般用医薬品事業は、厳しい販売競争が続く中、収益認識会計基準を期首から適用した影響もあり、減収となりましたが、回復傾向にあるイベント等での販促活動に加え、タイアップ商品を発売するなどして今後も引き続き効果的な販売活動を行ってまいります。

海外市場では、医療用医薬品事業は円安の影響もあり、増収となりました。また一般用医薬品事業は、一部地域を除き新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限が緩和傾向にあることや円安の影響に加え、アジアを中心としたその他の地域で売上を伸ばし、増収となりました。

以上の結果、当第2四半期の連結業績は売上高596億1千9百万円（前年同期比1.8%増）、営業利益49億1千3百万円（同13.9%減）、経常利益88億7千万円（同29.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益65億4百万円（同30.0%増）となりました。

当社グループは、医薬品などの創製・育薬・製造・販売を通じて「世界の人々のQOL（クオリティ・オブ・ライフ：生活の質）向上を目指す」を経営理念と定めています。多様化するお客様のニーズに応えるべく、「[手当て]の文化を、世界へ。」という企業使命のもと、当社が培ってきた貼付剤技術をベースに事業活動を積極的に展開してまいります。今後も、地球にやさしい「エコ&コンパクト」パッケージの実現等をはじめとする、ESG（環境・社会・ガバナンス）及びSDGs（持続可能な開発目標）を推進することで、企業としての社会的責任を果たすとともに、持続可能な社会の構築に貢献してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも当社グループへの一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

CONTENTS

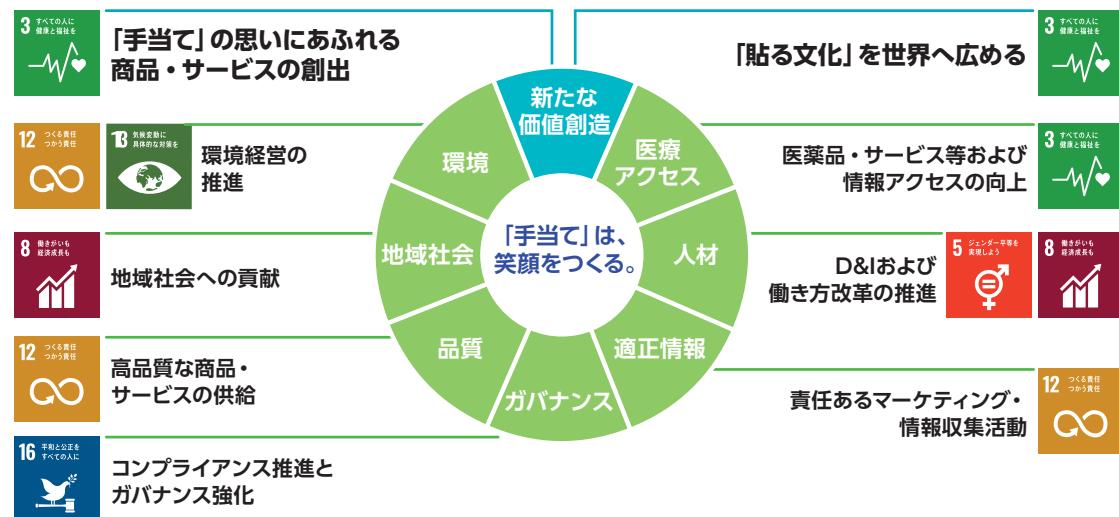
- P1 トピックス
- P2 メッセージ 第121期第2四半期決算のご報告
- P3 特集 ESGの推進
- P5 Hisamitsu SNAP SHOT
- P7 連結第2四半期決算ハイライト
- P8 連結財務諸表（要約）
- P9 会社の概況／株式情報
- P10 インフォメーション

■ 報告書の記述についての注意事項

この当期の事業活動についての業績予想に関する記述及び客観的事実以外の記述に関しましては、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて、現時点で合理的であると判断したものです。従って、実際の業績は、様々な要因により見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご了承願います。実際の業績に影響を与える要因には、当社の事業を取り巻く経済環境、市場の動向、為替相場の変動、法律及び規制、製品の開発状況などがあります。なお、業績に影響を与える重要な要因は、これらに限定されるものではありません。また報告書に医薬品（開発品を含む）に関する情報が含まれていますが、これらは宣伝・広告を意図するものではありません。

2021年に当社は、サステナビリティ方針に掲げる『手当て』は、笑顔をつくる。』という共有価値を創造するために、9つのマテリアリティ(重要課題)を特定しました。また特に重要なマテリアリティについては、中長期的に進捗を計測するための評価指標(KPI)を設定した上でCO₂排出量削減に努めるなど、当社は社会課題の解決や持続的成長に向けたESG活動を積極的に推進しています。

当社が目指す共有価値



「サステナビリティ」ページはこちらから
<https://www.hisamitsu.co.jp/sustainability/index.html>



「統合報告書」ページはこちらから
<https://www.hisamitsu.co.jp/ir/annual.html>



最近の主な取り組み

1

FTSE Blossom Japan Sector Relative Indexの構成銘柄に選定

グローバルインデックスプロバイダーであるFTSE Russellにより構築されたFTSE Blossom Japan Sector Relative Indexは、各セクターにおいて相対的にESGの対応に優れた日本企業のパフォーマンスを反映するインデックスで、セクター・ニュートラルとなるよう設計されています。また低炭素経済への移行を促進するため、特に温室効果ガス排出量の多い企業については、TPI (Transition Pathway Initiative) 経営品質スコアにより改善の取り組みが評価される企業のみを組み入れています。



FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index

TCFD提言への賛同を表明

最近の主な取り組み

2

当社は脱炭素社会の実現のため、2030年度までにCO₂排出量を2013年度比で46%削減する目標を掲げ、CO₂排出量の削減に取り組んでいます。2020年度の実績は2013年度比で約28%削減となりました。また当社は2022年5月、気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) に賛同表明しました。今後は同イニシアチブの提言に基づき、気候変動が事業にもたらすリスクや機会についての分析と対応を継続的に進めていきます。



最近の主な取り組み

3

ポケシップ®のラインナップ追加 (2022年6月新発売)

「のびのび サロンシップ® フィット®H」
10枚入



「のびのび サロンシップ® フィット®α」
10枚入



- パッケージ(外箱)を省き、従来の薬袋に比べてサイズを大幅に縮小し、包材使用量を低減しました。
- シップ剤をティッシュのように1枚ずつ取り出すことができる「ポケシップ®」を採用

廃棄物削減量
24.2 t/年間

久光製薬が定めるエコ基準をクリアした商品には、「HELLO! eco!」マークを環境省が定める環境表示ガイドラインによる環境説明文を併記した上で順次表示いたします。



九州本社の社用車にEV車を導入 (2022年7月)

最近の主な取り組み

4



EV車(日産自動車、リーフ)2台



車両充電部



充電設備

CO₂排出量を削減するため、2022年7月に九州本社においてEV車を導入しました。従来ガソリン車であった2台のリースアップに伴い、その2台をEV車に変更しています。それに併せて、充電設備も設置しています。

のびのび®サロンシップ®フィット® (ポケシップ®) が「2022年度グッドデザイン賞」を受賞

「のびのび®サロンシップ®フィット®」は環境に配慮した取り組みとして、シップ剤のサイズはそのまま、従来品からパッケージのサイズを縮小することで包材使用量を削減し、持ち運びやすいコンパクトさと、シップ剤をティッシュのように1枚ずつ簡単に取り出すことができる利便性の高さを兼ね備えた、地球にやさしい「エコ&コンパクト」パッケージ (ポケシップ®) として開発されました。当社は、様々なお客様のQOL向上に貢献できますよう、今後もお客様にご満足いただける商品開発に努めてまいります。



GOOD DESIGN AWARD 2022

● 審査委員の評価

誰もが一度はお世話になったことがある馴染みのあるサロンシップ。このような大きな変化の余地があったのかと感心する。今までの梱包形態が大きく進化し、ティッシュのように一枚一枚引き出せることが驚きである。シップの厚みや粘着質など、素材として難しい条件の中でこのような機構を生み出したことは相当の苦労だったに違いない。しかもシップの仕様は変わっていない。置き場をとらず、持ち運びやすい、大きさの変化が使用の範囲を広げる。デザインの力である。環境においても進化を遂げている。この仕様は梱包材の使用量を約24%も減らすことができる。たゆまぬ努力で商品の進化を積み重ねる1971年から50年以上も継続して取り組む姿勢も高く評価したい。

「久光製薬」×「鬼滅の刃」

コラボキャンペーンを実施

期間中、当社公式アカウントが投稿したキャンペーン対象の投稿をリツイートされた方の中からオリジナルグッズの抽選でのプレゼントや、対象商品を購入された方の中から抽選でオリジナルピンバッジをプレゼントしました。また2022年8月上旬より、「鬼滅の刃」コラボ限定パッケージ商品が発売しました。



期間：2022年7月1日～2022年9月30日



©吾峠呼世晴/集英社・アニプレックス・ufotable

新研究所の建設&研究拠点の再編推進

研究開発力の一層の強化を目指して

当社では、研究開発力の一層の強化を図るべく研究体制の再構築を検討する中、佐賀県鳥栖市に所有する事業用地に新研究所を建設することを決定し、2022年9月26日に当社、佐賀県、鳥栖市の三者による立地協定締結式を執り行いました。

今回建設する新研究所では、現在、佐賀県鳥栖市と茨城県つくば市の2拠点にあった研究機能を1拠点に集約し、研究者間の連携と協調をさらに強化することで、研究開発機能を最大限に発揮するとともに、研究開発スピードの向上を図ります。また、新研究所に集約したCMC研究部門と生産部門との連携を強化するとともに、

従来の貼付剤では実現できない新たなTDDS製剤の開発に対応した技術拠点としての機能強化を推進します。加えて、新研究所は、省エネルギー対策や排出CO₂削減など、環境へ配慮した設計としています。

新研究所の概要

所在地	佐賀県鳥栖市姫方町字塚坂370-1
建築面積	約5,669㎡
延床面積	約23,893㎡
着工	2022年9月予定
竣工	2024年2月予定
建設費用	約120億円



新研究所完成イメージ



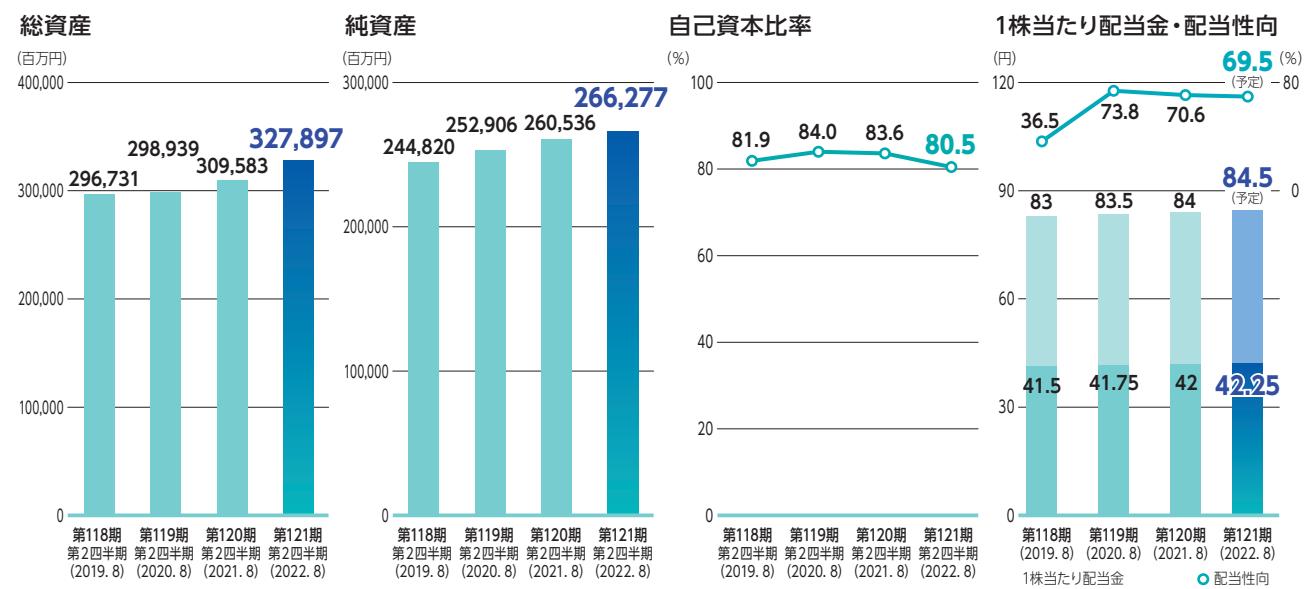
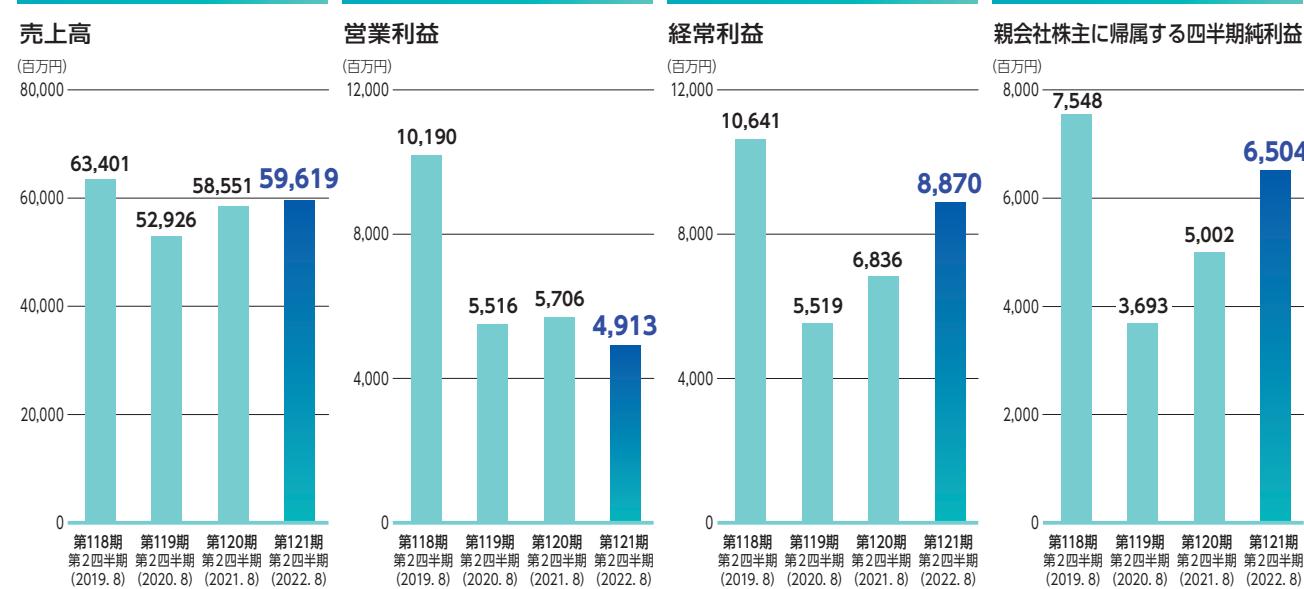
(写真左から)
佐賀県知事 山口 祥義 氏、
久光製薬株式会社
代表取締役社長 中富 一榮
鳥栖市長 橋本 康志 氏

ウクライナへの人道支援を実施

当社は、ウクライナで被害に遭われた方々やその周辺地域へ避難を余儀なくされている方々を支援するため、日本赤十字社を通じて1,000万円の寄付を行いました。また、ウクライナ政府の医薬品要望リストに基づき、

現地での需要が高い医薬品を速やかに無償提供しました。当社は、今般のウクライナ情勢に対して深く憂慮するとともに、ウクライナ及び周辺地域の平和と安全が一日でも早く回復することを願っております。

連結第2四半期決算ハイライト



連結財務諸表 (要約)

連結貸借対照表 (単位:百万円)

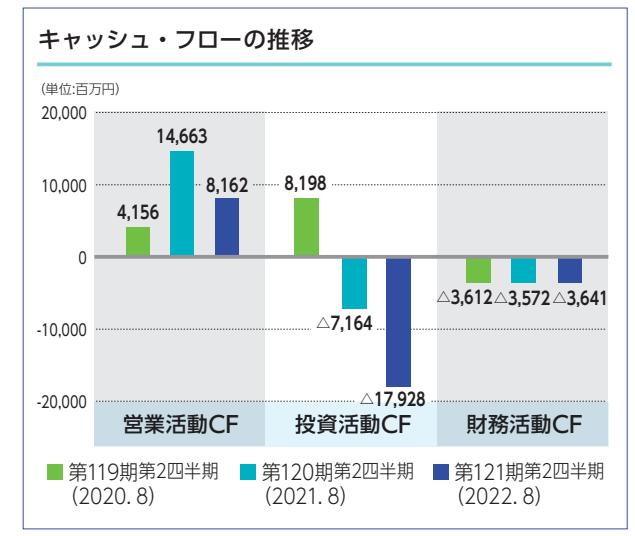
科目	当第2四半期末 (2022.8.31 現在)	前期末 (2022.2.28 現在)
資産の部		
流動資産	215,141	200,176
固定資産	112,756	102,681
有形固定資産	42,263	39,069
無形固定資産	1,218	1,326
投資その他の資産	69,274	62,286
資産合計	327,897	302,858
負債の部		
流動負債	48,278	32,160
固定負債	13,341	15,812
負債合計	61,620	47,972
純資産の部		
株主資本	224,798	227,495
その他の包括利益累計額	39,281	25,419
新株予約権	241	254
非支配株主持分	1,955	1,717
純資産合計	266,277	254,885
負債純資産合計	327,897	302,858

連結損益計算書 (単位:百万円)

科目	当第2四半期 (2022.3.1 から 2022.8.31 まで)	前第2四半期 (2021.3.1 から 2021.8.31 まで)
売上高	59,619	58,551
売上原価	25,156	23,120
売上総利益	34,462	35,430
販売費及び一般管理費	29,549	29,723
営業利益	4,913	5,706
営業外収益	4,074	1,356
営業外費用	118	226
経常利益	8,870	6,836
特別利益	142	659
特別損失	77	328
税金等調整前四半期純利益	8,935	7,168
法人税等	2,215	2,022
四半期純利益	6,720	5,145
非支配株主に帰属する 四半期純利益	215	143
親会社株主に帰属する 四半期純利益	6,504	5,002

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)

科目	当第2四半期 (2022.3.1 から 2022.8.31 まで)	前第2四半期 (2021.3.1 から 2021.8.31 まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	8,162	14,663
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 17,928	△ 7,164
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 3,641	△ 3,572
現金及び現金同等物に 係る換算差額	5,932	2,116
現金及び現金同等物の 増減額	△ 7,475	6,041
現金及び現金同等物の 期首残高	86,247	91,354
現金及び現金同等物の 四半期末残高	78,771	97,395



会社の概況 / 株式情報 (2022年8月31日現在)

会社の概要

創業	1847年(弘化4年)
設立	1944年5月22日
資本金	8,473,839,816円
従業員	2,785名
事業所	

当 社	九州本社(本店)	佐賀県鳥栖市田代大官町408番地
	東京本社	東京都千代田区丸の内二丁目4番1号
	支店	札幌支店、仙台支店、東京支店、名古屋支店、大阪支店、広島支店、福岡支店、台北支店、シンガポール支店、マニラ支店
	営業所	金沢営業所、高松営業所
	工場	宇都宮工場、鳥栖工場
研究所	筑波研究所、鳥栖研究所	

子 会 社	国内	株式会社CRCCメディア(福岡県)、佐賀シティビジョン株式会社(佐賀県)、株式会社タイヨー(佐賀県)、SAGA久光スプリングス株式会社(佐賀県)、久光エージェンシー株式会社(福岡県)
	海外	ヒサミツ ユーエス インコーポレイテッド(米国)、ヒサミツ アメリカ インコーポレイテッド(米国)、ノーベン ファーマシューティカルズ(米国)、ヒサミツ ファルマセウティカ ドブラジル リミターダ(ブラジル)、ヒサミツ ユーケー リミテッド(英国)、ヒサミツ イタリア S.r.l.(イタリア)、ヒサミツ ベトナム ファーマシューティカルカンパニーリミテッド(ベトナム)、久光製薬技術諮詢(北京)有限公司(中国)、久光製薬(中国)有限公司(中国)、久光製薬(香港)有限公司(中国)、ヒサミツ ファーマシューティカル マレーシア Sdn. Bhd(マレーシア)、P.T.ヒサミツ ファルマ インドネシア(インドネシア)他1社

取締役及び監査役 (2022年8月31日現在)

代表取締役社長	中 富 一 榮	取締役	堀 山 耕 介	取締役	山 浩 二	常務取締役	山 伊三夫	監査役	中 富 舒 行
専務取締役	杉 山 耕 介	取締役	藤 藤 久	取締役	古 川 貞二郎	常務取締役	古 川 貞二郎	監査役	平 野 宗 彦
取締役	齋 藤 久	取締役	堤 信 夫	取締役	安 西 祐一郎	監査役	安 西 祐一郎	監査役	小 野 桂之介
取締役	村 山 進 一	取締役	村 山 進 一	取締役	松 尾 哲 吾	監査役	松 尾 哲 吾	監査役	徳 永 哲 男

- (注) 1. 取締役 市川伊三夫、古川貞二郎、安西祐一郎、松尾哲吾は、社外取締役です。
2. 監査役 小野桂之介、徳永哲男は、社外監査役です。
3. 取締役 古川貞二郎は、2022年9月5日に逝去し、同日をもって取締役を退任しました。

株式の状況

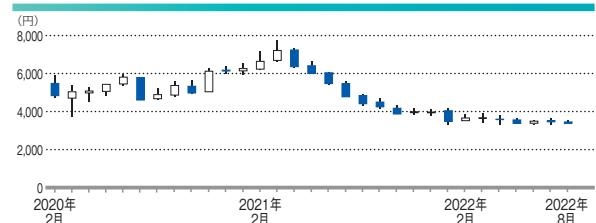
発行可能株式総数	380,000,000株
発行済株式の総数	85,164,895株
株主数	10,230名

大株主

株主名	持株数(千株)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	8,971
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	4,819
株式会社日本カストディ銀行(リソナ銀行再信託分・株式会社西日本シティ銀行退職給付信託口)	4,370
野村信託銀行株式会社(退職給付信託三菱UFJ銀行口)	4,307
日本生命保険相互会社	3,910
株式会社福岡銀行	3,371
久光製薬取引先持株会	2,456

所有者別
分布状況

株価の推移



インフォメーション

事業年度	3月1日～翌年2月末日
定時株主総会	毎年5月に開催
配当金受領	2月末日
株主確定日	中間配当金を支払うときは、8月31日
基準日	定時株主総会の基準日は2月末日とします。そのほか必要があるときは、あらかじめ公告します。
公告方法	電子公告により公告 https://www.hisamitsu.co.jp/ir/koukoku.html

ただし、やむを得ない事由により電子公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町一丁目1番 TEL. 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場 名古屋証券取引所プレミアム市場 及び福岡証券取引所
証券コード	4530

(ご注意)
1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなります。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に登録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株式に関するお問合せ先
久光製薬株式会社
九州本社総務部 株式課
〒841-0017 佐賀県鳥栖市田代大官町408番地
TEL. 0942-83-2101 FAX. 0942-83-6119

商品に関するお問合せ先
久光製薬株式会社 お客様相談室
フリーダイヤル 0120-133250
受付時間 9:00～17:50(土日・祝日・会社休日を除く)

株式に関するお手続きについて

特別口座に登録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先
● 特別口座から一般口座への振替請求 ● 単元未満株式の買取(買増)請求 ● 住所・氏名等のご変更 ● 特別口座の残高照会 ● 配当金の受領方法の指定(*)	特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町一丁目1番 TEL. 0120-232-711(通話料無料) [郵送先] 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
● 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ● 支払期間経過後の配当金に関するご照会 ● 株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿管理人 [手続き書類のご請求方法] ○インターネットによるダウンロード https://www.tr.mufg.jp/daikou/

(*) 特別口座に登録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

証券会社等の口座に登録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先
● 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ● 支払期間経過後の配当金に関するご照会 ● 株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町一丁目1番 TEL. 0120-232-711(通話料無料) [郵送先] 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
● 上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。

<https://www.hisamitsu.co.jp/>

ウェブ
サイト

最新の会社情報を当社ウェブサイトに掲載しております。今後も、株主・投資家の皆様にお役立ていただけるようさらなる工夫を加え、掲載情報のより一層の充実を図ってまいります。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。



こう見えて、
エコなのです!



小さく持てて、大きさそのまま。

ポケシップ®



効き目も
そのまま!

当社従来品®と比べて
包材使用量を約24%削減しました。
※のびのび®サロンシップ®F 10枚入

セルフメディケーション
OTC 税 控除 対象

肩こり・腰痛などに
第3類医薬品

のびのび サロンシップ® フィット®

久光製薬はポケシップ®でエコへ